

オーバルネクストETF情報

2011年11月29日号



TEL 03(5641)5777

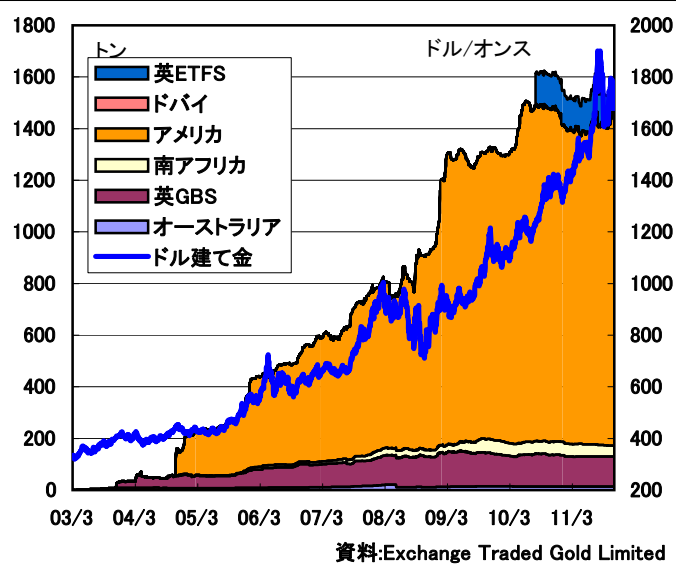
(株) オーバルネクスト
〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町 7-2

弊社ホームページで本レポートを無料公開中
<http://www.ovalnext.co.jp/>

 Oval Next Corp.

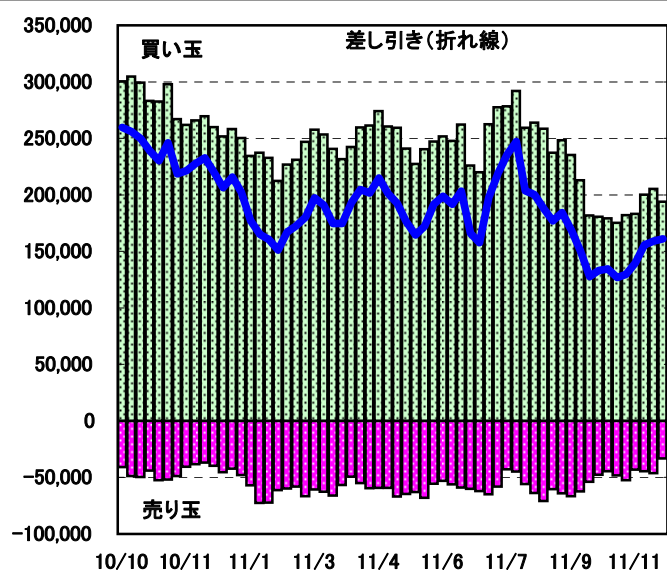
ETF残高は増加、先物買いは拡大

●金ETFの現物保有高



●大口投機家の取組=CFTC・NY金

単位: 枚



■金はリスク選好が戻ると支援要因に

米商品先物取引委員会(CFTC)の建玉明細報告によると、11月22日時点のニューヨーク金の大口投機家の買い越しは16万0,970枚となり、前週15万9,214枚から拡大した。今回は手じまい売りが1万1,351枚、買い戻しが1万3,107枚入り、買い越しを1,756枚拡大した。欧州の債務不安によるリスク回避の動きが圧迫要因になったが、逃避買いも警戒され、下値で買い戻された。一方、28日のニューヨークの金ETF(上場投信)の現物保有高は18日比4.24トン増の1297.32トンとなった。米国の超党派委員会が財政赤字削減で合意できなかったことから、逃避買いなどが入った。

ドル建て現物相場は9月5日、史上最高値1920.25ドルを付けた、米国の追加金融緩和に対する期待感などが支援要因になった。ただその後はスイス中銀のフラン高対策などをきっかけとしたドル高などを受けて反落した。また米連邦公開市場委員会(FOMC)に対する失望感や、欧州の債務問題などを背景に株価が急落し、リスク回避の動きが金市場にも波及すると、CMEの証拠金引き上げなどをきっかけに急落し、7月8日以来の安値1540.68ドルを付けた。ただ1600ドル割れの水準では、アジア勢の安値拾いの買いが下支え要因になり、リスク選好の動きが戻ると、1,800ドル前後まで上昇した。

前週は、欧州の債務不安に加え、米国で財政赤字削減で合意できなかったことから、リスク回避の動きが圧迫要因になった。ただ実需筋の安値拾いの買いなどが下支え要因となり、下値は限られた。一方、週明けは国際通貨基金(IMF)のイタリア支援の見方や米国の好調な年末商戦などを受けてリスク回避の動きが一服した。今週はユーロ圏財務相会合や米雇用統計などの発表がある。

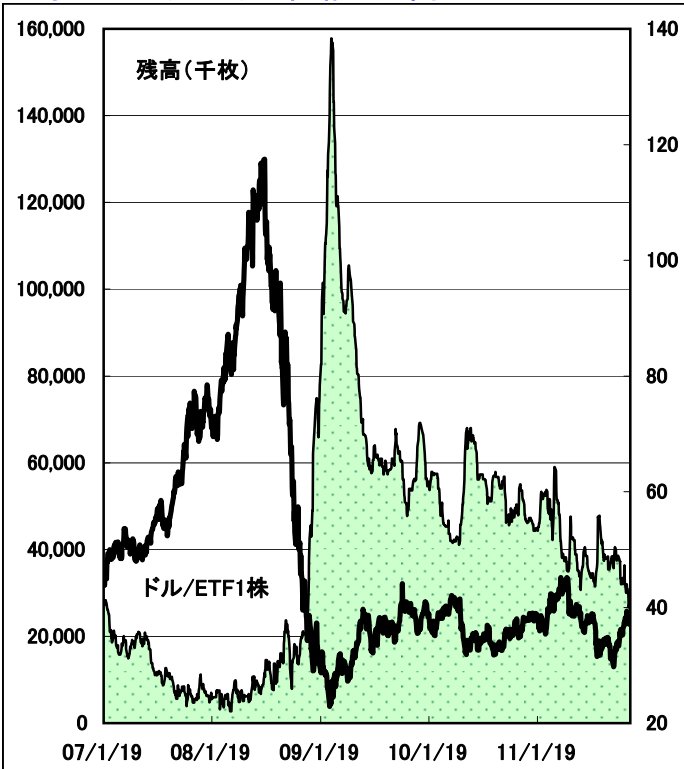
(オーバルネクスト 東海林勇行/11月29日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

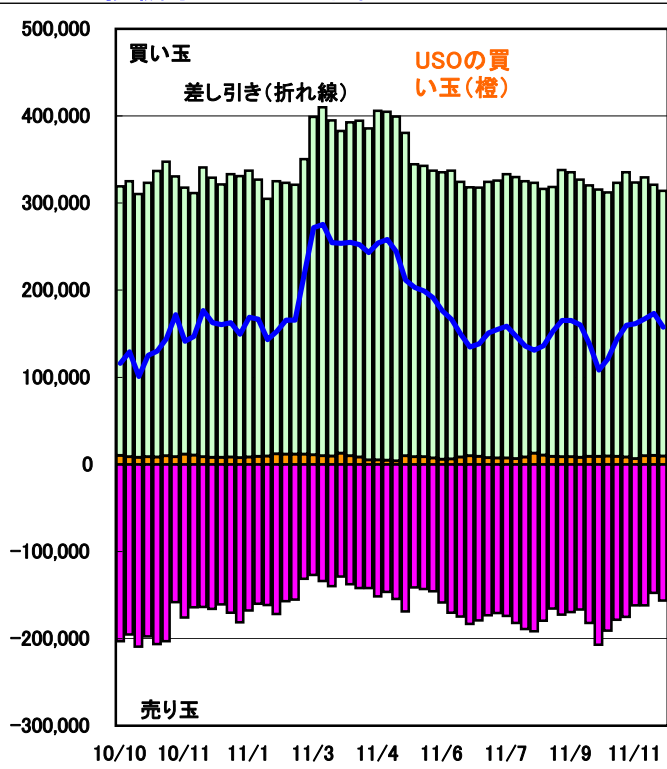
ETF残高減少、先物買いは縮小

●原油ETF(USO)の価格と残高



●大口投機家とUSOの取組

単位:枚



■最近の動向と材料

ニューヨーク証券取引所(NYSE)で取引されている原油ETF(コード:USO)の残高は11月28日時点で2,850万株となり、18日比240万株減少した。ニューヨーク原油は、欧米の債務不安などを受けて軟調となったが、イランへの追加制裁発動や米国の好調な年末商戦などが下支え要因となった。USOが先物市場につないでいる原油の買い玉は28日時点でニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)で9,009枚(同926枚減)、インターコンチネンタル取引所(ICE)で2,000枚(同変わらず)となった。

米商品先物取引委員会(CFTC)建玉明細報告によると、11月22日時点のニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)の原油の大口投機家の買い玉は31万3,952枚(前週32万1,118枚)、売り玉は15万6,606枚(同14万7,711枚)で15万7,346枚買い越しとなり、前週の17万3,407枚買い越しから1万6,061枚買い越し幅を縮小した。USOの買い玉は大口投機家の3.0%(同3.1%)を占めている。インターコンチネンタル取引所(ICE)のWTI原油の大口投機家の取組は、買い玉が4万0,914枚(同3万9,387枚)、売り玉は2万8,679枚(同2万3,686枚)で1万2,235枚買い越し(同1万5,701枚買い越し)に縮小した。USOの買い玉は大口投機家の4.9%(同5.1%)を占めている。

【原油ETF残高と先物ポジション】

	United States Oil Fund, LP			先物ポジション			
	終値	出来高	残高	NYMEX	Financial Future	ICE	限月
11/11/21	37.59	12,830,937	29,400	9,356		2,000	12/01
11/11/22	37.82	9,108,933	29,400	9,356		2,000	12/01
11/11/23	37.16	11,472,630	26,600	8,275		2,000	12/01
11/11/25	37.16	4,572,611	27,700	8,700		2,000	12/01
11/11/28	37.85	11,239,403	28,500	9,009		2,000	12/01

単位:残高は千株

資料:NYSE、USO

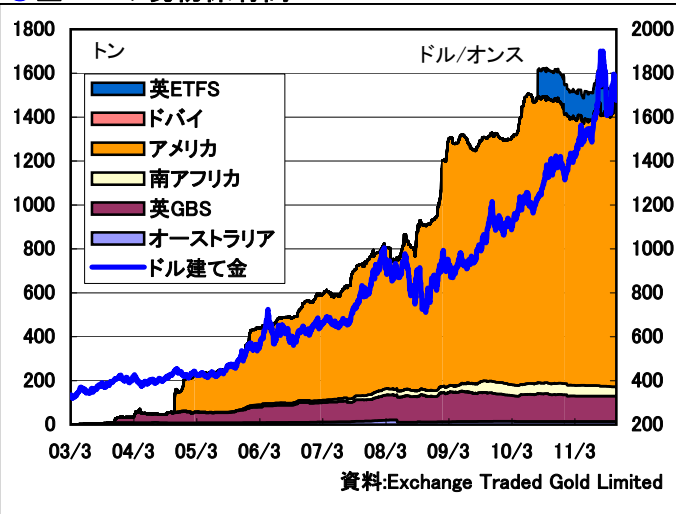
(オーバルネクスト 東海林勇行/11月29日記)

<免責事項>

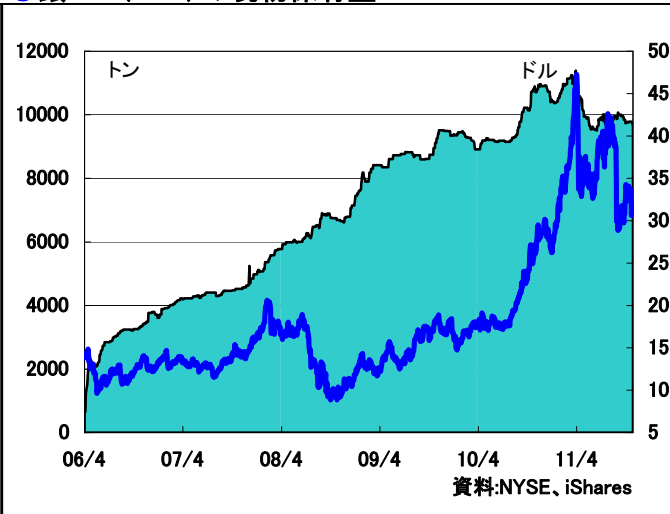
オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

金ETFの残高は増加

●金ETFの現物保有高



●銀ETF(SLV)の現物保有量



■最近の動向と材料

世界13カ国に上場している金ETF(上場投資信託)の現物保有高は、11月23日時点で1595.73トンとなり、前週末比4.24トン増加した。ニューヨークで増加した。米超党派委員会の財政赤字削減協議が決裂したことを受け、資金の逃避先(セーフヘイブン)として買われた。

ニューヨーク証券取引所(NYSE)の銀ETF(コード:SLV)の現物保有量は前週末比98.34トン減の9685.37トンとなった。株価急落でリスク回避の動きが売り要因となった。ETFセキュリティーズの銀ETFの現物保有量はロンドン(コード:PHAG)は同4.66トン増の903.80トン(22日)、ニューヨーク(コード:SIVR)は同変わらずの614.74トンとなった。

【金ETF現物保有量詳細】

	豪州	英GBS	英ETFS	南ア	米国	ドバイ	合計	金現物相場
11/11/17	14.21	115.35	126.23	42.46	1289.46	0.15	1587.86	1,721.18
11/11/18	14.21	115.35	126.23	42.46	1293.09	0.15	1591.49	1,723.50
11/11/21	14.21	115.35	126.23	42.46	1291.27	0.15	1589.68	1,677.23
11/11/22	14.21	115.35	126.23	42.46	1297.32	0.15	1595.73	1,699.57
11/11/23	14.21	115.35	126.23	42.46	1297.32	0.15	1595.73	1,692.57

単位:トン、現物相場はドル/オンス

注:他の金ETFはIshare TRUST GOLD(23日現物保有は171.40トン)、米ETFセキュリティーズ(23日33.00トン)、チューリッヒ・カントナル・バンク(18日214.12トン)など。

資料: Exchange Traded Gold Limited

【銀ETF(NYSE:コードSLV)】

	銀ETF価格	出来高	現物保有量
11/11/17	30.64	36,302,393	9,783.7
11/11/18	31.40	23,880,596	9,783.7
11/11/21	30.76	22,494,860	9,715.6
11/11/22	31.89	23,732,574	9,685.4
11/11/23	30.93	19,286,552	9,685.4

単位: 価格はドル/ETF、現物保有量はトン

資料: NYSE, iShares

注:他の銀ETFはETFセキュリティーズ(ロンドン 22日903.80トン、NY 23日614.74トン)、チューリッヒ・カントナル・バンク(18日2,445.23トン)。

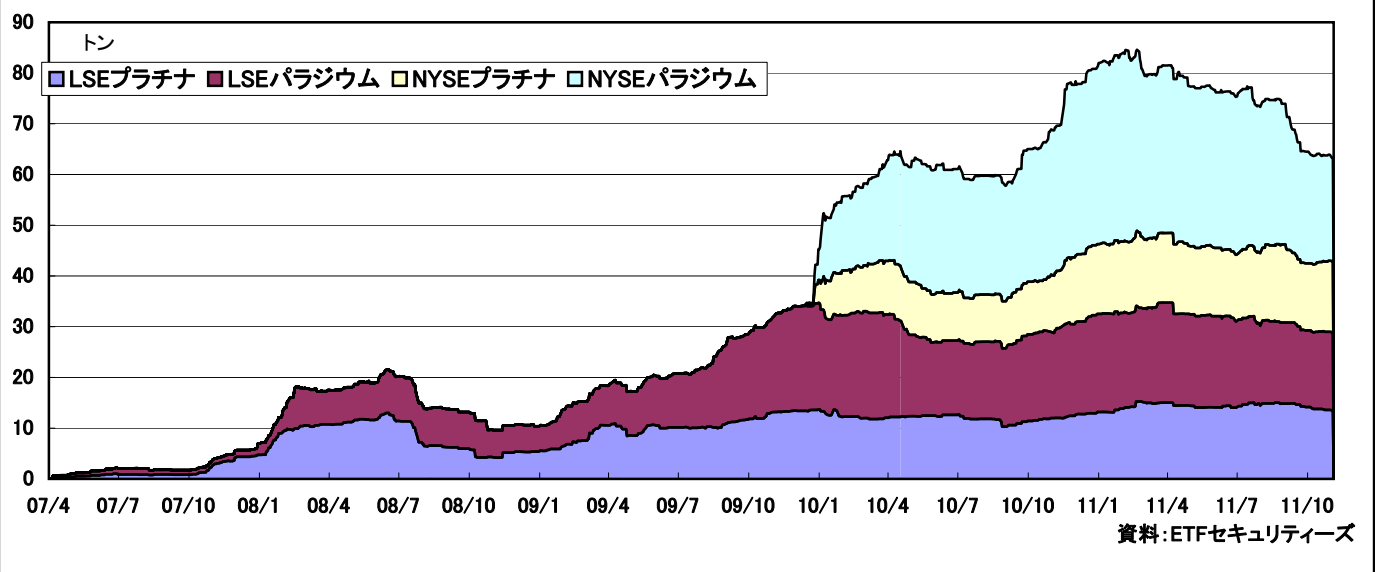
(オーバルネクスト 東海林勇行/11月24日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

プラチナ・パラジウムETFはおおむね減少

●PGMのETF現物保有高



■最近の動向と材料

ロンドン証券取引所(LSE)に上場しているプラチナ・パラジウムのETFの現物保有量(メタルセキュリティーズ分)は22日時点でプラチナが13.55トン、パラジウムが15.39トンとなった。16日からプラチナが0.06トン減少、パラジウムは横ばいとなった。

一方、ニューヨーク証券取引所(NYSE)のプラチナ・パラジウムETFの現物保有高は23日時点でそれぞれ13.99トン、20.30トンとなった。16日からプラチナが横ばい、パラジウムは0.61トン減少となった。

欧米の債務不安による景気の先行き懸念などで株価が急落し、リスク回避の動きが売り要因になった。

【ETFセキュリティーズ】

	ロンドン証券取引所(LSE)				NY証券取引所(NYSE)	
	プラチナ	パラジウム	銀	金	プラチナ	パラジウム
11/11/17	13.61	15.39	899.14	147.33	13.99	20.92
11/11/18	13.61	15.39	899.14	146.48	13.99	20.92
11/11/21	13.55	15.39	899.14	146.48	13.99	20.30
11/11/22	13.55	15.39	903.80	146.48	13.99	20.30
11/11/23					13.99	20.30

単位:トン

注:プラチナ・パラジウムETFは他にスイスのチューリッヒ・カントナル・バンクが販売。18日はそれぞれ11.47トン、12.53トン。

資料:ETFセキュリティーズ

(オーバルネクスト 東海林勇行/11月24日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。